2015年度　外国語学部国際文化交流学科　教育課程表(2014年度入学者から適用)

(学年は標準年次を示す)

		科目群名	1年次 1セメスター 授業科目名	単位	担当者	1年次 2セメスター 授業科目名	単位	担当者	2年次 3セメスター 授業科目名	単位	担当者	2年次 4セメスター 授業科目名	単位	担当者	3年次 5セメスター 授業科目名	単位	担当者	3年次 6セメスター 授業科目名	単位	担当者	4年次 7セメスター 授業科目名	単位	担当者	4年次 8セメスター 授業科目名	単位	担当者	卒業要件単位数	
専攻科目	専門基幹科目	必修	文化交流入門(国際)	○2	※1	国際文化交流基礎演習	○2	※3	国際文化交流専門演習ⅠA	○2	※5	国際文化交流専門演習ⅠB	○2	※6	国際文化交流専門演習ⅡA	○2		国際文化交流専門演習ⅡB	○2							14	18
			文化交流入門(日本)	○2	※2																						
		英語							英語表現演習AⅠ	○1	※4	英語表現演習AⅡ	○1	※4	英語表現演習BⅠ	○1		英語表現演習BⅡ	○1							4	
	専門展開科目	選択必修	英語						英語日本文化演習Ⅰ	1	ウェルカー 鳥越	英語日本文化演習Ⅱ	1	ウェルカー 鳥越	上級英語演習(リーディング)Ⅰ	1	前田(マ) チャーチル	上級英語演習(リーディング)Ⅱ	1	前田(マ) チャーチル	英語専門演習(文化)AⅠ	1	ウェルカー	英語専門演習(文化)AⅡ	1	ウェルカー	10	52
									英語国際文化演習Ⅰ	1	鈴木(幸)	英語国際文化演習Ⅱ	1	大島	上級英語演習(ライティング)Ⅰ	1	鈴木(祐)	上級英語演習(ライティング)Ⅱ	1	山根 鈴木(祐)	英語専門演習(文化)BⅠ	1	大島	英語専門演習(文化)BⅡ	1	大島		
																					英語専門演習(言語)AⅠ	1	廣瀬 辻子	英語専門演習(言語)AⅡ	1	廣瀬 辻子		
									英語CALL/LL演習Ⅰ	1	菊地	英語CALL/LL演習Ⅱ	1	菊地	上級英語演習(リスニング)Ⅰ	1	岩本	上級英語演習(リスニング)Ⅱ	1	岩本 岩畑	英語専門演習(言語)BⅠ	1	岩本 鈴木(祐)	英語専門演習(言語)BⅡ	1	山根 鈴木(祐)		
															上級英語演習(スピーキング)Ⅰ	1	アリン 細田	上級英語演習(スピーキング)Ⅱ	1	アリン 細田	英語資格演習Ⅰ	1	鈴木(幸) 岩畑	英語資格演習Ⅱ	1	鈴木(幸) 菊地		
			英語海外研修	2	鈴木(幸)																						
			入門ドイツ語AⅠ	1	小松原	入門ドイツ語AⅡ	1	小松原	応用ドイツ語AⅠ	1	小松原	応用ドイツ語AⅡ	1	小松原												同一言語8	
			入門ドイツ語BⅠ	1	ブッペンベルゲル	入門ドイツ語BⅡ	1	ブッペンベルゲル	応用ドイツ語BⅠ	1	ブッペンベルゲル	応用ドイツ語BⅡ	1	ブッペンベルゲル													
			入門フランス語AⅠ	1	熊谷	入門フランス語AⅡ	1	熊谷	応用フランス語AⅠ	1	西野	応用フランス語AⅡ	1	西野													
			入門フランス語BⅠ	1	西野	入門フランス語BⅡ	1	西野	応用フランス語BⅠ	1	熊谷	応用フランス語BⅡ	1	熊谷													
			入門スペイン語AⅠ	1	高橋(睦)	入門スペイン語AⅡ	1	高橋(睦)	応用スペイン語AⅠ	1	山田	応用スペイン語AⅡ	1	山田													
			入門スペイン語BⅠ	1	プリエト	入門スペイン語BⅡ	1	プリエト	応用スペイン語BⅠ	1	リベーラ	応用スペイン語BⅡ	1	リベーラ													
			入門ロシア語AⅠ	1	小林	入門ロシア語AⅡ	1	小林	応用ロシア語AⅠ	1	堤	応用ロシア語AⅡ	1	堤													
			入門ロシア語BⅠ	1	堤	入門ロシア語BⅡ	1	堤	応用ロシア語BⅠ	1	遠坂	応用ロシア語BⅡ	1	遠坂													
			入門中国語AⅠ	1	鈴木(進)	入門中国語AⅡ	1	鈴木(進)	応用中国語AⅠ	1	鈴木(進)	応用中国語AⅡ	1	鈴木(進)													
			入門中国語BⅠ	1	陶	入門中国語BⅡ	1	陶	応用中国語BⅠ	1	丁	応用中国語BⅡ	1	丁													
			入門韓国語AⅠ	1	久田	入門韓国語AⅡ	1	久田	応用韓国語AⅠ	1	久田	応用韓国語AⅡ	1	久田													
			入門韓国語BⅠ	1	尹	入門韓国語BⅡ	1	尹	応用韓国語BⅠ	1	尹	応用韓国語BⅡ	1	尹													
			日本語(総合1)Ⅰ	1	梅津	日本語(総合1)Ⅱ	1	和美	日本語演習(応用)BⅠ	1	奥村	日本語演習(応用)BⅡ	1	奥村													
			日本語(総合2)Ⅰ	1	奥村	日本語(総合2)Ⅱ	1	奥村	日本語演習(知識)BⅠ	1	後藤	日本語演習(知識)BⅡ	1	後藤													
			日本語(作文1)Ⅰ	1	梅津	日本語(作文1)Ⅱ	1	和美	日本語演習(理解)BⅠ	1	髙木	日本語演習(理解)BⅡ	1	髙木													
			日本語(作文2)Ⅰ	1	岩崎	日本語(作文2)Ⅱ	1	岩崎	日本語演習(知識)CⅠ	1	髙木	日本語演習(知識)CⅡ	1	髙木													
			日本語(応用1)Ⅰ	1	斉藤	日本語(応用1)Ⅱ	1	斉藤	日本語演習(理解)CⅠ	1	斉藤	日本語演習(理解)CⅡ	1	斉藤													
			日本語(応用2)Ⅰ	1	髙木	日本語(応用2)Ⅱ	1	髙木	日本語演習(音声)Ⅰ	1	奥村	日本語演習(音声)Ⅱ	1	奥村													
									日本語演習(表現)Ⅰ	1	岩崎	日本語演習(表現)Ⅱ	1	岩崎													
			日本文化論(歴史A)	2	前田(禎)	日本文化論(古典文学)	2	深澤	日本芸能論A	2	日髙	文化資料学	2	深澤	日本文化史A	2	前田(禎)								10以上	34
			日本文化論(歴史B)	2	後田多	日本文化論(言語)	2	駒走	日本芸能論B	2	深澤	日本民俗学	2	昆	日本文化史B	2	後田多									
			日本文化論(近代文学)	2	日髙	日本文化論(表象)	2	わたせ	日本思想史	2	上原	文化受容論	2	上原													
			国際文化論(歴史)	2	山本	国際文化論(表象)	2	大川	国際事情(アジアA)	2	大川	国際事情(アジアD)	2	高橋	国際事情(南北アメリカ)	2	石岡								10以上	
			国際文化論(芸術)	2	伊坂	国際文化論(宗教)	2	前川	国際事情(アジアB)	2	中林	国際事情(アフリカ)	2	石田	国際社会論	2	坪井									
			国際文化論(文学)	2	鳥越	国際文化論(言語)	2	堀内	国際事情(アジアC)	2	堀内	国際事情(ヨーロッパ)	2	堤													
			文化比較論(社会)	2	大島	文化比較論(歴史)	2	中林	比較文化特論	2	休講	比較文化概論	2	チャーチル											8以上		
			文化比較論(思想)	2	伊坂	文化比較論(表象)	2	石岡	比較日本文学	2	休講																
			文化比較論(現代文化)	2	熊谷	国際日本学	2	ブッペンベルゲル	比較日本文化	2	ウェルカー																
	関連科目	選択	日本語教育研究						現代日本語学(音声)	2	猪塚	現代日本語学(意味・語彙)	2	駒走	日本語教育学Ⅰ	2		日本語教育学Ⅱ	2						20	
									現代日本語学(文法)	2	田仲	社会言語学	2	細田													
									言語習得論A	2	細田	対照言語学	2	岩畑													
									言語学概論	2	廣瀬	言語習得論B	2	樋口													
			情報処理Ⅰ	2	尾子 岡田	情報処理Ⅱ	2	尾子 岡田																			
			国際法Ⅰ	2	山崎	国際法Ⅱ	2	山崎	フィールドワーク入門A	2	小松原	フィールドワーク入門B	2	未定	地域言語特講ドイツ語Ⅰ	2	ブッペンベルゲル	地域言語特講ドイツ語Ⅱ	2	小松原							
			国際政治学Ⅰ	2	佐橋	国際政治学Ⅱ	2	佐橋				観光論	2	鈴木(幸)	地域言語特講フランス語Ⅰ	2	熊谷	地域言語特講フランス語Ⅱ	2	西野							
			経済地理Ⅰ	2	三富・後藤	経済地理Ⅱ	2	三富・後藤	マス・メディア論	2	網谷	出版編集実務論	2	大友	地域言語特講ロシア語Ⅰ	2	堤	地域言語特講ロシア語Ⅱ	2	堤							
			開発経済学Ⅰ	2	柳沢	開発経済学Ⅱ	2	柳沢	ジャーナリズム論	2	網谷	広告文化論	2	大友	地域言語特講中国語Ⅰ	2	楊	地域言語特講中国語Ⅱ	2	楊							
			国際経済学Ⅰ	2	奥山(聡)・松尾	国際経済学Ⅱ	2	奥山(聡)・松尾	留学生対象日中翻訳	1	馬	留学生対象中日翻訳	1	野﨑	地域言語特講韓国語Ⅰ	2	尹	地域言語特講韓国語Ⅱ	2	久田							
															地域言語特講日本語Ⅰ	2	髙木	地域言語特講日本語Ⅱ	2	髙木							
			イタリア語AⅠ	1	久保脇	イタリア語AⅡ	1	久保脇	イタリア語AⅢ	1	久保脇	イタリア語AⅣ	1	久保脇	地域言語特講スペイン語Ⅰ	2	米田	地域言語特講スペイン語Ⅱ	2	米田							
			イタリア語BⅠ	1	久保脇	イタリア語BⅡ	1	久保脇	イタリア語BⅢ	1	久保脇	イタリア語BⅣ	1	久保脇													
									外国語学部ゼミナールⅠ		4				外国語学部ゼミナールⅡ		4										
																					卒業研究		4				
			共通教養科目，外国語科目中級・上級，外国語科目日本語特別演習Aに関する科目，「教職に関する科目」，他学部他学科開講の専攻科目																								

※1　堤、熊谷、鈴木(幸)、髙木、久田、大川、中林　　※2　前田(禎)、上原、駒走、深澤、後田多　　※3　岩本、菊地、鈴木(幸)、廣瀬、大島　　※4　チャーチル、アリン、前田(マ)、ウェルカー　　※5　熊谷、アリン、小松原、鳥越、中林　　※6　上原、駒走、ウェルカー、深澤、後田多

〔備　　考〕
1　○印は必修科目を示す。
2　★印は学期変更の授業科目を示す。

〔履修要件〕
1　同一授業科目を重複して履修することはできない。
2　一年間の履修単位数は各年次48単位（半期24単位）を上限とする（通年科目を履修した場合は，その科目の単位数を二分割し，前学期・後学期それぞれの学期の単位数として換算する）。ただし，キャリア形成科目はこの上限に算入しない。
また，２年次及び４年次に限り特別の事情のある者は，学部長に申請することにより，進級・卒業要件単位数の不足分を上限として，超過履修を許可される場合がある。なお，卒業要件単位数に算入されない資格教育課程に関する科目の単位数はこの枠外とする。
3　地域言語の「日本語」は外国人留学生（外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）含む）を対象とした授業科目であり，履修には資格認定を必要とする。
4　専攻科目のうち演習科目については，原則として他学部・他学科の学生は履修することができない。ただし，スペイン語学科「英語コミュニケーション特修副専攻」の学生は，専門基幹科目の必修英語科目群，および専門展開科目の選択必修英語科目群を履修することができる。
5　他学部・他学科の学生で日本語教員養成課程未登録者は，原則として日本語教育研究科目群を履修することができない。

〔進級要件〕
（２年次から３年次）
1　２年次終了までに，次の単位を含めて学則所定の「卒業要件単位数」のうち，60単位以上修得しなければならない。
（1）「ＦＹＳ（First Year Seminar）」　２単位。
（2）「国際文化交流基礎演習」　２単位。
（3）「外国語科目」　10単位以上。

〔学外単位認定制度〕
学則第13条及び第13条の２に基づく次の単位は，本学における授業科目の履修とみなし，卒業要件単位に算入することができる。なお，横浜市内大学間の単位互換科目を履修する場合は，各セメスターの履修制限単位数に含める。
1　本学が主催または推薦する「海外語学研修制度」所定のプログラムを修了して認定された単位。
2　文部科学大臣認定の技能審査及びこれに準じる知識及び技能に係る審査に合格した者で，本学における所定の手続きにより認定された単位。
3　横浜市内大学間の単位互換により修得した他大学の提供科目等で，本学の授業科目として認定された単位。

〔卒業要件〕
1　４年以上在学し，学則所定の次表の「卒業要件単位数」を修得しなければならない。

授業科目 / 入学年度	共通教養科目											専攻科目									
	共通基盤科目						共通テーマ科目					共通教養科目合計	専門基幹科目		専門展開科目					関連科目	専攻科目合計	合計
	ＦＹＳ	外国語科目	人文の分野	社会の分野	自然の分野	人間形成の分野	グローバル経済を学ぶ	社会と人間	科学技術と社会	生と死を考える	公共の新しいかたちをもとめて		必修	必修（英語）	選択必修（英語）	選択必修（地域言語）	選択必修（日本文化研究）	選択必修（国際文化研究）	選択必修（比較文化研究）			
2014年度以降入学	2	14	4	4	4		2					38	14	4	10	8	10	10	8	20	90	128
			8														6					

2　「ＦＹＳ」２単位を修得すること。
3　外国語科目は英語を14単位以上修得すること。
4　共通基盤科目及び共通テーマ科目については，次の単位を含めて22単位以上修得すること。ただし，本学科では人間形成の分野の「キャリア形成Ⅰ－Ⅳ」ならびに「国内インターンシップ」は卒業要件単位として算入しないので注意すること。
（1）人文の分野を４単位以上。
（2）社会の分野を４単位以上。
（3）自然の分野を４単位以上。
（4）共通テーマ科目から２単位以上。
5　「スポーツ文化Ⅰ～Ⅲ」は，２単位まで卒業要件単位数に算入することができる。
6　専門基幹科目18単位を修得すること。
7　専門展開科目から次の単位を含めて52単位以上修得すること。
（1）選択必修科目の英語科目群から10単位以上。
（2）選択必修科目の地域言語科目群から，同一言語8単位。
（3）選択必修科目の日本文化研究科目群から10単位以上，国際文化研究科目群から10単位以上，比較文化研究科目群から８単位以上，計34単位以上。
8　関連科目から20単位以上修得すること。
関連科目の単位として算入できるものは次のとおりとする。
（1）共通教養科目の「卒業要件単位数」を超える単位。（上限６単位）
（2）外国語科目・英語の「中級」「上級」の単位，および外国語科目・その他の言語のうち，地域言語として選択している言語以外の「初級」「中級」「上級」の科目，日本語特別演習Ａに関する科目。（上限６単位）
（3）教職課程登録者が修得した「教職に関する科目」の単位。（上限６単位）
（4）他学部他学科開講の専攻科目の単位。ただし，他学部・他学科が受講を認めない科目については，履修することができない。

教育課程における標準年次の区切線について

① 標準年次が実線（―――）で区切られている場合，原則として上位年次の授業科目は履修できません。
② 標準年次が破線（……）で区切られている場合，原則として上位年次の授業科目は履修できますが，［履修要件］等にしたがって履修できない授業科目もありえますので注意してください。